

国際的な活躍が期待できる研究者の育成事業

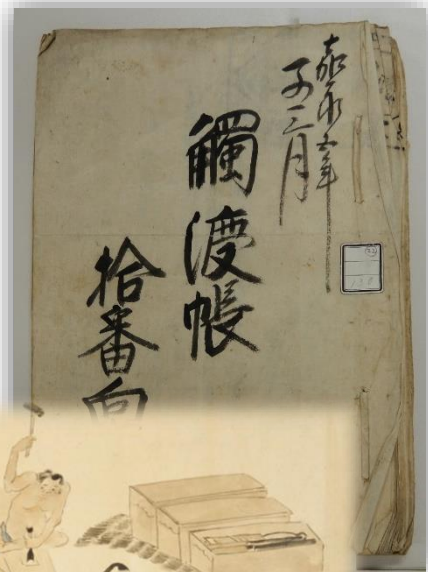
周縁的社会集団と近代—日本と欧米におけるアジア史研究の架構
(大阪近世史の会と共催)

第22回セミナー (2019年度第7回)

今回のセミナーでは、育成事業の若手派遣研究者である吉元加奈美氏と、大阪市立大学院生・田坪賢人氏にご報告をしていただきます。

吉元加奈美氏は一昨年12月から約1年間イエール大学に滞在しました。今回の報告では、ご自身の経験に基づき、イエール大学に滞在して考えたことについてご報告していただきます。田坪賢人氏は、近世の大工組織について、中井家を頂点とする支配構造と都市社会との関係を研究しています。本報告では、修士論文で検討を行われた巨大都市大坂の作事工匠と中井家を対象にして、中井家支配の実態から都市大坂の大工をはじめとする多様な作事工匠のあり様を論じていただきます。

みなさまのふるってのご参加をお待ちしております。



写真左上：イエール大学図書館 / 写真右上：『触渡帳』（東京工業大学史資料館所蔵古橋家文書）/ 写真下：『職人尽絵詞』（国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1287214?tocOpened=1>)

日時 2020年2月15日(土) 13:00~17:00ごろ

会場 大阪市立大学文学部棟1F 会議室(L122)

内容 吉元加奈美氏(大阪市立大学・若手派遣研究者)

「イエール大学に滞在して考えたこと」

田坪賢人氏(大阪市立大学・日本史学専修 M2)

「巨大都市大坂の作事工匠と中井家」

※今回は、大阪近世史の会との共催となります。

連絡・問い合わせ先：国際的な活躍が期待できる研究者の育成事業「周縁的社会集団と近代」事務局
佐賀 朝(文学研究科教授) E-mail: CYI03126@nifty.ne.jp